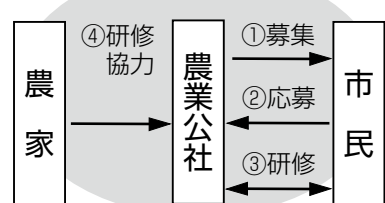


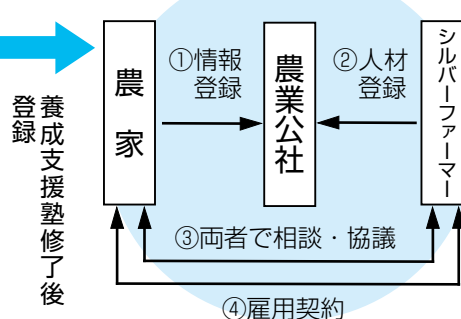
■シルバーファーマー制度とは？

60歳前後の市民が、「養成支援塾」で農業の基礎を学びます。その後「登録制度」に基づき、シルバーファーマーとして農業者と雇用契約を結び、サポーター役として農業に従事する仕組みです。

シルバーファーマー養成支援塾



シルバーファーマー登録制度



「あなたの力が必要ですよ！
シルバーファーマーになろう！」

農業を学び
農家を手助け

「微力ながら、農家の
手助けをしていきたい」
定年退職後、時間をどのように使おうかと考えていたとき、シルバーファーマー制度を知りました。北九州出身の私にとって、これからお世話になる地域への貢献と、会社以外の人たちとの繋がりが期待できる制度だと思いました。

養成支援塾 受講生の声



第5期受講生 佐藤さん

「即戦力として頑張ってもらえることが魅力です」
広報なすしおばらで制度を知り、規模拡大に伴う人手不足を補うために登録しました。シルバーファーマー

シルバーファーマー 活用者の声



農業者 高橋さん

マーを活用するようになって3年目。ウド繁忙期の1月から田植え作業が終わる5月まで、作業全般の補助をお願いしています。
シルバーファーマーは、「農業分野で働いてみたい」という強い意欲と体力を持ち合わせていること、農業の基礎を学び即戦力として頑張ってもらえること、この2つが大きな魅力。本当に助かっています。
今後も経営規模の拡大を考えているので、お願いする人数を増やそうと思っています。

シルバーファーマー養成支援塾受講生募集

- ▶とき 4月～12月の日曜（全20回）
午前9時～午後1時（前半：圃場研修、後半：机上研修）
- ▶ところ 県農業試験場黒磯農場（埼玉9-5）
- ▶対象 農業に関心があり、労働意欲が旺盛な60歳前後の市民で、受講後に農業ヘルパーとして農家で働く意思のある人
- ▶定員 20人
- ▶内容
○机上研修 野菜栽培（根菜類・果菜類・葉菜類）の基本、土壌作り、病虫害防除、雑草防除、植物生理、農業気象と保護、農業機械の概論など

- 圃場研修 農業機械の操作方法、土壌作り、圃場作り、野菜類の播種・定植・栽培・収穫、圃場管理など
- 実地研修 野菜栽培農家での実践的な作業
- ▶参加費 5,000円（保険料・テキスト代）
- ▶申込方法 受講申込用紙に必要事項を記入し、次の窓口で申し込み（応募者が多い場合は選考）
- ▶申し込み・申込用紙配布場所 市農業公社、県産業観光建設課、県産業観光建設課、帯根出張所
- ▶申込期限 3月10日（木）
- ▶問い合わせ 市農業公社 ☎0287(60)1283

第11回

家族一緒に楽しく学べる！

消費生活と環境展を開催します



とき 2月21日（日）午前10時～午後3時
ところ いきいきふれあいセンター（桜町1-8）
テーマ 「学び、活かし、伝えよう！
～賢い生活者になるために～」

※催し物の内容は変更することがあります。
▶問い合わせ 県生活課 ☎0287(62)7126

見どころ2 親子で一緒に体験

楽しく学べる体験型ブースもたくさんあります。
○廃食用油を使ったろうそく作り
○骨密度・体脂肪測定
○AEDの使い方 など



見どころ4 笑いあり・学びありのステージ

ステージでは趣向を凝らした出し物が…必見です。
○ワイシャツのアイロンかけ実演
○環境劇「わが家はエコ家族」
○マムソウルによるプラスバザインの演奏
○那須野巻狩踊りお囃子会による演奏 など



◆廃食用油を回収します

汚れをこし取り、ペットボトルなどふたがしっかり閉まる容器に入れて持ってきてください。



見どころ1 簡単に分かりやすい展示

環境や暮らしをテーマに、41団体が工夫を凝らし写真・イラスト・模型・実物などを展示。もちろん、各ブースにいる人たちが説明もしてくれるので、子どもたちにも簡単に分かりやすい！



見どころ3 いい"もの"いっぱい

カレーライスやコーヒー、農産物加工品などのおいしい"もの"をはじめ、リサイクル品や手作りの雑貨などずてきな"もの"を販売します。



見どころ5 クイズに答えて景品ゲット

毎年大人気の「景品付きスタンプラリー」を今年も実施します。各ブースに点在する全12問のクイズに答えると、景品をプレゼント！



何がもらえるかは抽選会での楽しみ



お願い

- 駐車場は混み合います。できる限り乗り合いで来てください
- マイバッグを持参してください。環境に配慮し、ビニール袋は配布しません